

実施計画兼評価シート(令和元年度事業分)

事業No.2

【計画ベース】

◎基本情報

事業区分	継続	事務事業名	電子申請等共同受付システム構築事業	担当部署	企画総務部総務課	
総合計画体系				根拠法令計画など	高度情報通信ネットワーク社会形成基本法	
基本政策(大項目)	4	おおきく躍動みんなで創るまちづくり		事業期間	開始	平成 <input type="text" value="14"/> 年度
政策(中項目)	1	全員参加で創るまち なんと				終期
(小項目)		情報の共有化				
施策	4	情報の共有化の推進				
基本事業	3	ICTを活用した市民サービスの推進				
<input type="checkbox"/> 第六次総合計画後期基本計画の成長戦略に該当の有無 <input type="checkbox"/> 次期総合戦略掲載予定の有無 <input type="checkbox"/> SRP2020該当の有無						
<input type="checkbox"/> ふるさと納税寄附金等要求 <input type="checkbox"/> ポートレス鳴門まちづくり基金活用予算要求						

◎事業概要(PLAN)

目的	行政上サービスの向上と行政事務の効率化・高度化のため、オンラインによる申請・届出システムを確立する。		事業内容(R1)	①電子申請が利用可能な手続の周知を行い、届出利用件数の増加を図る。 ②電子申請が利用可能な手続の拡大に取り組み、利用者の利便性の向上を図る。				
実施方針	①電子申請利用の推進 ②電子申請手続メニュー増加に向けた検討			当初からの変更点				
指標名			平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
活動指標 <small>実施した事業の活動量を示す指標</small>	1	手続件数	25	34	35	36	37	件
	2							
成果指標 <small>対象にどのような効果があったかを示す指標</small>	指標名		平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
	電子申請・届出利用件数		155	340	170	170	170	件

事業の実施内容推移	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	各年度の実施(予定)内容	①電子申請利用の推進 ②電子申請手続メニュー増加に向けた検討	①電子申請利用の推進 ②電子申請手続メニュー増加に向けた検討	継続	継続	継続

事業費推移(千円)	年度	令和元年度			令和2年度	令和3年度
		当初予算額	補正予算額・繰越額等	全体予算額		
	計	574	0	574	576	576

事務事業名	電子申請等共同受付システム構築事業
-------	-------------------

【実績ベース】

◎実施結果(DO)

事業 実施 内容	令和元年度実施内容		昨年度の状況を踏まえ、手続件数を増加させるために電子申請に適しているような手続きはないか調査を行い、既存の手続きに関しても、より利用しやすいものになるよう見直しを行った。また、N*CAPの参加申込やヤング検診の受診申込等の5件の手続きについて、電子申請の受付を開始した。					
	指標名		平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標	令和4年度目標	単位
活動指標 <small>実施した事業の活動量を示す指標</small>	1	手続件数	34	37	36	37	38	件
	2							
成果指標 <small>対象にどのような効果があったかを示す指標</small>	電子申請・届出利用件数		340	407	-	-	-	件
	目標達成率(実績/目標)			239.4	-	-	-	%
事業費推移 (円)	年度		令和元年度決算					
			平成30年度決算	前年度からの繰越決算額	決算額	令和2年度への繰越額	最終事業費	
	計		570,663	0	573,166	0	573,166	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	
		県支出金	0	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	0	
		使用料・手数料	0	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	0	
一般財源		570,663	0	573,166	0	573,166		

◎評価(CHECK)

今年度の進捗状況		ほぼ計画どおり		事業全体の進捗状況		ほぼ計画どおり	
成果指標に対する評価	指標名	電子申請・届出利用件数		成果指標に対する所見	申請件数の増加に加え、電子申請が活用できる申請については手続きを開始するなど、一定の成果を上げている。		
	目標	170	件				
	実績	407	件				
	評価	A:目標を達成できた					

◎今後の方向性(ACTION)

課題	本市においては、既に手続きのひとつとして根付いているものであり、必要な手続きとなっている。更なる申請件数の増加を図るため、若年層や中年層のインターネット利用率が高い世代に電子申請が普及するよう努めるとともに、子育てワンストップサービス等のマイナンバー制度を活用したワンストップサービスによる電子申請についても有効に活用していく必要がある。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	令和2年度	前年度の利用状況を踏まえ、手続件数及び届出利用件数の増加をはかる。			
	令和3年度	前年度の利用状況を踏まえ、手続件数及び届出利用件数の増加をはかる。			